

図書館通信



教室掲示

土浦湖北高校図書館

新年度が始まりました。皆さん、新しい環境には慣れましたか？
時には図書館でお気に入りの一冊を見つけて過ごしてみませんか？
新入生もどんどん利用してください！



図書館利用案内

- ・ 開館時間 8:30～16:45 [長期休業中は 8:30～16:00]
- ・ 本を借りる時は？ カウンターの係に本を渡して下さい。バーコードで簡単に手続きできます。
貸出冊数 一回 5冊まで
貸出期間 2週間
[長期休業中は特別貸出しとなります]

本のリクエスト随時受付中
※コミック類はリクエスト停止中です。

図書委員のおすすめ本 ～3年図書委員より～

一穂ミチ『恋とか愛とかやさしさなら』(小学館)

恋人が罪を犯したら、あなたはどんな行動を取りますか。非日常のようで、実は日常に密接に存在するそんな題材について、考えることができる本でした。プロポーズしてくれた啓久が盗撮で捕まったと知った新夏が、彼との向き合い方や、信じるとは、許すとは、愛するとは何か悩み苦しむお話です。

この本は図書室で読むことができるのでぜひ手に取ってみてください。

針貝有佳『デンマーク人はなぜ4時に帰っても成果を出せるのか』(PHP ビジネス新書)

私が今回紹介する本は、針貝有佳さんの「デンマーク人はなぜ4時に帰っても成果を出せるのか」です。この本は4章で構成されておりビジネス先進国のデンマークの仕事に対する価値観、時間の使い方や生産性を生む人間関係などが細かく書かれています。日本とは対照的に型にはまらない自由な感じが先進国への鍵となると興味深いです。図書館の新書ですので皆さんもぜひ読んでみてください。



新着本紹介 ～話題の本 入ってます～



2025年 本屋大賞ノミネート
野崎まど『小説』(講談社)
阿部暁子『カフネ』(講談社)
野間文芸新人賞
群像新入文学賞W受賞
豊永浩平
『月め走いや、馬め走い』(講談社)
他にもたくさん入っています。

デンマークの人は“HYGGE(ヒュッゲ)”という言葉をととても大切にしているそうです。ほっとくつろげる心地よい時間、またはそんな時間を作り出すことによって自然と生まれる幸福感や充実感、暮らしを楽しむ姿勢を表す言葉のようです。よい言葉ですね。